

令和7年4月25日

公益社団法人日本アメリカンフットボール協会会長 殿

独立行政法人日本スポーツ振興センター
理 事 長 芦 立 訓

令和7年度スポーツ振興基金助成金交付決定通知書

令和7年度スポーツ振興基金助成金について、独立行政法人日本スポーツ振興センタースポーツ振興基金助成金交付要綱（平成15年度要綱第1号。以下「交付要綱」という。）第4条の規定により、下記のとおり交付することに決定しましたので通知します。

記

- 1 助成金の額は、4,710,000円とする。
（助成活動ごとの助成対象経費限度額及び助成金の額については別紙のとおり）
ただし、助成金の確定額は、交付要綱第14条に基づく審査等を行った上、交付すべき助成金の額を確定するものとする。
なお、助成活動の内容の変更により、助成活動に要する経費及び助成対象経費が変更された場合については、別に通知するところによるものとする。
- 2 助成決定者は、交付要綱及び関係規程の定めるところに従わなければならない。
- 3 助成金の支出等に当たっては、公正かつ効率的執行に努めること。

【本件連絡先】

独立行政法人日本スポーツ振興センター
スポーツ振興事業部支援企画課
企画・総括係 担当：渡部・今堀
〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4-1
Tel：03-5410-9180
E-mail：kuji-josei@jpnssport.go.jp

交 付 決 定 額 内 訳 表

(単位：円)

助成区分 助成活動名 活動名	助成対象経費 限度額	交付決定額
スポーツ団体大会開催助成 競技会開催（競技力向上活動） 日本フラッグフットボール選手権	7,065,000	4,710,000
合計	7,065,000	4,710,000

スポーツ振興基金助成金に係る交付決定額の算定について

助成決定者名	公益社団法人日本アメリカンフットボール協会
助成区分	スポーツ団体大会開催助成
助成活動名	競技会開催（競技力向上活動）
活動名	日本フラグフットボール選手権

令和 7 年度スポーツ振興基金助成活動の審査結果は、以下のとおりです。

詳細については、同封の収支予算書等をご確認ください。

助成対象経費限度額	7,065,000 円
助成対象額	4,710,000 円
評価	S
配分割合	100%
交付決定額	4,710,000 円

※助成対象額は、助成対象経費限度額に助成割合を乗じた額又は大会区分における助成金限度額のいずれか低い額となります。ただし、助成事業者の申請内容（助成事業者の自己負担額が千円未満の場合等）によっては、助成割合を乗じた額にならない場合があります。

※大会区分における助成金限度額は以下のとおりです。

国際大会（オリンピック・パラリンピック実施競技種目）：10,000,000 円

国際大会（オリンピック・パラリンピック非実施競技種目）：8,000,000 円

日本選手権大会：6,000,000 円 その他の全国大会又は研究集会等：3,000,000 円

※評価については、『令和 7 年度スポーツ振興基金助成金募集の手引』に記載の、「審査の視点」の各項目を点数化し、スポーツ振興事業助成審査委員会において審議された配分基準に基づく評価及び配分割合（当センターホームページをご参照ください。）により、交付決定額を算出しています。

なお、評価区分の表記について、令和 6 年度は「A（100%）・B（80%）」としておりましたが、令和 7 年度は「S（100%）・A（80%）」に変更しております。

評価 S：100%

評価 A：80%

※個別の評価詳細については、お問い合わせをいただいてもお答えできませんので、予めご了承ください。

※助成金の確定額（活動終了後）を算出する際には、最終的な助成対象経費限度額に助成割合を乗じた額と、交付決定額のいずれか低い額を確定額とします。再度、上記配分割合を乗じることはありません。

令和7年度 収支予算書

団 体 名	公益社団法人日本アメリカンフットボール協会
助 成 活 動 の 内 容	競技会開催（競技）
助 成 活 動 名	日本フラグフットボール選手権

(収入)

(単位：円)

科 目	金 額	内 容
基 金 助 成 金 収 入	4,710,000	助成割合：2/3
協 賛 金 収 入	1,000,000	
入 場 料 収 入	0	
参 加 料 収 入	1,600,000	大会参加費 8,000円 x 200チーム
補助金・委託金等収入	0	
そ の 他 収 入	0	
自 己 負 担 金	1,255,000	
合 計	8,565,000	

(支出)

(単位：円)

科 目	事業に要する経費	助 成 対 象 経 費			助成対象外経費
		助成対象 経費総額（A）	左記のうち、助成対象 経費限度額（B）	限度額との差 （A－B）	
諸 謝 金	735,000	735,000	735,000	0	0
旅 費	1,650,000	1,650,000	1,650,000	0	0
渡 航 費	0	0	0	0	0
滞 在 費	0	0	0	0	0
借 料 及 び 損 料	720,000	720,000	720,000	0	0
消 耗 品 費	1,500,000	0	0	0	1,500,000
ス ポ ー ツ 用 具 費	150,000	150,000	150,000	0	0
備 品 費	0	0	0	0	0
印 刷 製 本 費	60,000	60,000	60,000	0	0
通 信 運 搬 費	0	0	0	0	0
委 託 費	0	0	0	0	0
賃 金	0	0	0	0	0
会 議 費	0	0	0	0	0
雑 役 務 費	3,750,000	3,750,000	3,750,000	0	0
補 助 金 ・ 交 付 金	0	0	0	0	0
そ の 他	0	0	0	0	0
合 計	8,565,000	7,065,000	7,065,000	0	1,500,000

C 7,065,000

経 費 内 訳 表

団 体 名: 公益社団法人日本アメリカンフットボール協会

事業種目名: 競技会開催(競技)

事 業 名: 日本フットボール選手権

No	科目	内容	合計 (a) + (b)	助成対象経費														助成対象外経費							備考					
				助成対象経費(A)							左記(A)のうち、助成対象経費限度額(B)							助成対象外経費												
				単価 (税込)	×	単位①	×	単位②	×	単位③	=	小計(a)	単価 (税込)	×	単位①	×	単位②	×	単位③	=	小計	単価 (税込)	×	単位①		×	単位②	×	単位③	=
1	報酬金	大会運営スタッフ	480,000 円	5,000 円	×	30 人	×	1 日	×	3 回	=	450,000 円	5,000 円	×	30 人	×	1 日	×	3 回	=	450,000 円	円	×		×		×	=	0 円	
2	報酬金	トレーナー	150,000 円	25,000 円	×	2 人	×	1 日	×	3 回	=	150,000 円	25,000 円	×	2 人	×	1 日	×	3 回	=	150,000 円	円	×		×		×	=	0 円	
3	報酬金	カメラマン	135,000 円	15,000 円	×	3 人	×	1 日	×	3 回	=	135,000 円	15,000 円	×	3 人	×	1 日	×	3 回	=	135,000 円	円	×		×		×	=	0 円	
4	報酬及び補助	会場費(小学生部門)	120,000 円	120,000 円	×	1 人	×		×		=	120,000 円	120,000 円	×	1 人	×		×		=	120,000 円	円	×		×		×	=	0 円	
5	報酬及び補助	会場費(中学生大会)	300,000 円	300,000 円	×	1 人	×		×		=	300,000 円	300,000 円	×	1 人	×		×		=	300,000 円	円	×		×		×	=	0 円	
6	報酬及び補助	会場費(一般部門)	300,000 円	300,000 円	×	1 人	×		×		=	300,000 円	300,000 円	×	1 人	×		×		=	300,000 円	円	×		×		×	=	0 円	
7	経費別費	資料購入費	300,000 円	300,000 円	×	1 式	×		×		=	300,000 円	300,000 円	×	1 式	×		×		=	300,000 円	円	×		×		×	=	0 円	
8	経費別費	Web配信事業者委託	1,500,000 円	500,000 円	×	1 式	×	1 日	×	3 回	=	1,500,000 円	500,000 円	×	1 式	×	1 日	×	3 回	=	1,500,000 円	円	×		×		×	=	0 円	
9	経費別費	表彰品等	1,500,000 円	500,000 円	×	1 式	×	3 回	×		=	1,500,000 円	500,000 円	×	1 式	×	3 回	×		=	1,500,000 円	円	×		×		×	=	0 円	
10	経費別費	会場設置備品	300,000 円	100,000 円	×	1 式	×	3 回	×		=	300,000 円	100,000 円	×	1 式	×	3 回	×		=	300,000 円	円	×		×		×	=	0 円	
11	経費別費	支払手数料	150,000 円	50,000 円	×	1 式	×	3 回	×		=	150,000 円	50,000 円	×	1 式	×	3 回	×		=	150,000 円	円	×		×		×	=	0 円	
12	旅費	大会関係者移動交通費	1,850,000 円	50,000 円	×	11 人	×	3 回	×		=	1,850,000 円	50,000 円	×	11 人	×	3 回	×		=	1,850,000 円	円	×		×		×	=	0 円	
13	スポーツ用具費	ボール、空鬼狂針、審判用具、など	150,000 円	50,000 円	×	3 式	×		×		=	150,000 円	50,000 円	×	3 式	×		×		=	150,000 円	円	×		×		×	=	0 円	
14	印刷費	会場掲示物など	80,000 円	20,000 円	×	1 式	×	3 回	×		=	80,000 円	20,000 円	×	1 式	×	3 回	×		=	80,000 円	円	×		×		×	=	0 円	
15	消耗品費	参加費	1,500,000 円	円	×		×		×		=	0 円	円	×		×		×		=	0 円	3,000 円	×	500 人	×		×	=	1,500,000 円	
15			0 円	円	×		×		×		=	0 円	円	×		×		×		=	0 円	円	×		×		×	=	0 円	
300	スポーツ用具費	助成対象経費 対象経費(A) × 30% 上限調整	0 円	円	×		×		×		=	0 円	円	×		×		×		=	0 円	円	×		×		×	=	0 円	
		合計	8,585,000 円								=	7,085,000 円							=	7,085,000 円							=	1,500,000 円		

独立行政法人日本スポーツ振興センター理事長 殿

公益社団法人日本アメリカンフットボール協会

申請者名 会長 寺田 昌弘

令和 7 年度スポーツ振興基金助成金交付申請書

独立行政法人日本スポーツ振興センタースポーツ振興基金助成金交付要綱 (平成 1 5 年度要綱第 1 号。以下「交付要綱」という。) 第 3 条の規定により、令和 7 年度スポーツ振興基金助成金として、下記金額を交付して下さるよう関係書類を添えて申請します。

なお、助成金の交付を受けた場合には、交付要綱及び関係規程の定めに従います。

記

交付申請額 5,710,000 円

(注 1) 申請者名については、団体にあっては団体名及び代表者氏名を記入する。個人にあっては個人名を記名押印又は署名のいずれかにより記入する。

(注 2) 添付書類は、募集の手引に記載のとおりとする。

令和7年度 助成対象活動 計画一覧表

令和7年度スポーツ振興くじ助成金の申請有無

有

(単位：円)

助 成 区 分	助 成 対 象 活 動 細 目	件数	交付申請額
スポーツ団体選手強化活動助成	選手強化活動		
スポーツ団体大会開催助成	競技会開催（スポーツ普及活動）		
	競技会開催（競技力向上活動）	1	5,710,000
	研究集会・講習会開催（スポーツ普及活動）		
	研究集会・講習会開催（競技力向上活動）		
合 計		1	5,710,000

令和7年度 活動計画書

【スポーツ団体大会開催助成】

助成活動細目	競技会開催(競技力向上活動)			
助成対象者名	公益社団法人日本アメリカンフットボール協会			
活動名	日本フラグフットボール選手権			
優先順位／申請件数	1 位／ 1 件中 (スポーツ団体大会開催助成における順位を記入)			
大会種別	日本選手権			
目的及び期待される効果	活動の特長		左記に該当する場合には、その理由を記入すること	
		高齢者のスポーツ活動の支援		
		障がい者のスポーツ活動の支援		
	○	ジュニアの育成・子どもの体力向上	フラグフットボールは、2020年度より本格実施された新学習指導要領の本編に掲載。「思考判断力」、「コミュニケーション力」そして「体力」。この3つを同時に育むことができると評価され、既に全国3割以上の小学校で採用されている。	
	○	女性のスポーツ参加支援(育児サポート等)	フラグフットボールは、男女ともにカテゴリが存在し、国内にて活動する女子チームも存在する。女子チームも同大会の中で選手権が開催され、女性の活躍の場として重要な機会と考える。	
	○	国際競技力の向上	フラグフットボールは2028年ロサンゼルスオリンピックに採用されたことをきっかけに新たなチームも誕生し、国内競技大会の活性化が期待される。国内競技大会の競技力向上はそのまま、代表チームの虚偽力向上にも繋がる。 また、大会を通して新たな逸材(タレント性の高い)選手の発掘にも寄与し、国際競技力の向上も期待出来る。	
	○	スポーツの裾野の拡大	当該活動は日本全国で開催される地区予選にて選抜されたチームが集う大会である。オリンピック正式種目化をきっかけに日本選手権の大会クオリティ向上を実現することで、各地方での本競技の活動の活性化を目指す。	
基金助成金以外の収入の増加に向けた取り組みを行う	行う	具体的な取り組みを行う場合には、その内容を以下に記入すること。		
	協賛金の獲得を前年度以上に目指します。			
活動予算の確保状況	自己財源未確保(助成金の交付がないと活動規模が縮小する場合も含む)			
前年度実績及び 当該年度見込(目標)		令和6年度実績(見込含む) ※実施団体のみ記入		令和7年度見込
	観戦者数	700	人	700 人
	助成金以外の活動収入額 ※収支予算書の収入合計額(基金助成金収入除く)	2,950,000 (弊会独自で開催)	円	2,600,000 円
	団体選定の強化指定選手又はそれに準ずるトップ選手・チームの全参加者に占める割合	10	%	10 %
具体的な活動の内容・目的 (種目・期間・場所・対象者等)	各競技種目や年代別の日本選手権大会			
具体的な活動の内容 (種目・期間・場所・対象者等)	【実施活動の内容】			
	開催会期	2025/12/14～2026/3/29		
	開催場所	大井ふ頭中央海浜公園ホッケー競技場サブピッチ、富士通スタジアム川崎		
	参加要件	全国地区予選にて選抜され出場権を得たチーム		
	参加予定人数	480 人	参加予定国数	か国
	活動の内容	全国を11地区に分け、各々で地区予選(2025年9月～)を実施(一部地区は地区予選開催程のチーム内場合もあり)。これら地区予選で選抜されたチームが集い日本選手権を開催する。 各カテゴリの開催日、場所は以下で予定。 日本選手権(小学生部門): 2025年12月14日(場所: 大井ふ頭中央海浜公園ホッケー競技場サブピッチ 日本選手権(中学生部門): 2026年1月12日(場所: 富士通スタジアム川崎) 日本選手権(シニア部門): 2026年3月29日(場所: 富士通スタジアム川崎)		
	助成対象者が自ら事業経費を執行せず、実行委員会等第三者への委託金等を支出し、事業を実施するか。 ※業者に請負わせるものは、委任には該当しません。			いいえ

第三者への委任 の有無	＜委任先の組織について＞ ※「はい」の場合には以下を記入すること		
	実行委員会等委任先の組織名称		
	実行委員会等委任先への支出形態	リストから選択し てください。	その他の場合は() () に記載してください。
	※委任先への支出が、助成対象者の経理科目上、委託金に限らず負担金、交付金、補助金等であったとしても、経費内訳表(収支予算書)への計上は「委託費」科目としてください(会計処理の手引44ページ「⑦委託費(事務委任)」に記載されている手順で実施する必要があります)。 ※委任先の収支予算書を提出してください。		

共催団体の有無	助成対象者のほかに、共催団体があるか。			はい	
	<共催団体について> ※「はい」の場合には以下を記入すること				
	共催団体の組織名称		公益財団法人日本フラグフットボール協会		
	共催団体の費用負担の有無		その他 その他の場合は()に記載してください。(大会運営スタッフ支援等)		
	共催団体の費用負担予定額		0		円
	※共催団体に収入、支出がある場合には、助成対象活動全体の収支状況が分かる資料を提出してください。				
施設の使用	助成対象者が所有または指定管理を受託する施設の使用はあるか。 ※「はい」の場合には以下を記入すること。				いいえ
	自己所有する場合の施設名				
	指定管理を受託する場合の施設名				
	指定管理を受託する施設の使用料				
	※助成対象者が指定管理を受託する施設の使用料を対象経費とする場合、施設使用料の扱いについて確認が取れる自治体との協定書を提出してください。(なお、指定管理を受託予定の場合、実績報告(実施状況報告)時に、協定書を必ず提出してください。)				
大会の広報活動に関する計画	○	ホームページ	○	SNS	テレビCM
		広報媒体への掲載		その他 ()	
活動の実施状況及び 実施結果並びに 助成金の使途に関する 情報の公開方法	情報の公開方法 (複数選択可)	○	HPで公開する		
			広報誌・会報誌等で公開する		
			事務所等に備え、自由に閲覧できる環境を整備する		
		○	情報開示請求があった場合に開示する		
	公表する内容 (複数選択可)	○	活動の実施状況(助成金の交付を受けている旨を記載し、活動の進捗、途中経過を公開する)		
		○	活動の実施結果(助成金の交付を受けた旨を記載し、活動の完了報告を公開する)		
		○	助成金の使途に関する情報(助成金額(交付決定額)及び何に使用したのかを公開する)		
備考					

令和 7 年度 収支予算書

団 体 名	公益社団法人日本アメリカンフットボール協会
助 成 活 動 の 内 容	競技会開催（競技）
助 成 活 動 名	日本フラッグフットボール選手権

（収入） (単位：円)

科 目	金 額	内 容
基 金 助 成 金 収 入	5,710,000	助成割合：2/3
協 賛 金 収 入	1,000,000	
入 場 料 収 入	0	
参 加 料 収 入	1,600,000	大会参加費 8,000円 x 200チーム
補助金・委託金等収入	0	
そ の 他 収 入	0	
自 己 負 担 金	255,000	
合 計	8,565,000	

（支出） (単位：円)

科 目	事業に要する経費	助 成 対 象 経 費			助成対象外経費
		助成対象 経費総額（A）	左記のうち、助成対象 経費限度額（B）	限度額との差 （A - B）	
諸 謝 金	735,000	735,000	735,000	0	0
旅 費	1,650,000	1,650,000	1,650,000	0	0
渡 航 費	0	0	0	0	0
滞 在 費	0	0	0	0	0
借 料 及 び 損 料	720,000	720,000	720,000	0	0
消 耗 品 費	3,300,000	3,300,000	3,300,000	0	0
ス ポ ー ツ 用 具 費	150,000	150,000	150,000	0	0
備 品 費	300,000	300,000	300,000	0	0
印 刷 製 本 費	60,000	60,000	60,000	0	0
通 信 運 搬 費	0	0	0	0	0
委 託 費	0	0	0	0	0
賃 金	0	0	0	0	0
会 議 費	0	0	0	0	0
雑 役 務 費	1,650,000	1,650,000	1,650,000	0	0
補 助 金 ・ 交 付 金	0	0	0	0	0
そ の 他	0	0	0	0	0
合 計	8,565,000	8,565,000	8,565,000	0	0

C 8,565,000

■ 日本選手権 概要 ■

- 大会名 第11回日本フラッグフットボール選手権
- 主催 <共催>公益社団法人 日本アメリカンフットボール協会 (JAFA)
 公益財団法人 日本フラッグフットボール協会 (JFFO)
- 日程 2024年3月30日(土),31(日) 13時～(女子は3月31日のみ)

会場 @富士通スタジアム川崎(川崎市川崎区富士見2-1-9)
 JR「川崎駅」または京浜急行「京急川崎」駅より徒歩約15分／現在、会場周辺は工事のため、来場はご注意願います。
 ※雨天決行(ただし開催前や大会途中で、天災や極端な悪天候など主催者が開催不能と判断した場合、
 あるいは会場管理者から会場使用不能と判断があった場合は中止とする。中止の場合代替実施が可能であれば延期開催とする。

試合形式 男子:トーナメント方式 女子:トーナメント方式

■ 出場チーム	男子 (8チーム)	東北地区代表	こうニャンズ	女子 (4チーム)	南関東地区代表	Blue Roses
		北関東地区代表	栃木アウルズ		東海地区代表	東海トルペードス
		南関東地区代表	リバーサイドギャンブラーズ市川		関西地区代表	くらしき作陽大学Wisteria
		東海地区代表	名古屋シルバーサイクロンズ		中四国地区代表	
		関西地区代表	北大阪ハスキーズ			
		中四国地区代表	岡山ジャックラビッツ			
		九州地区代表	マッスル糸島			
		沖縄地区代表	沖縄クリムゾンファンクス			



■ カテゴリーについて

カテゴリー シニア男子(16歳以上)・シニア女子(16歳以上) 2024年4月1日時点で16歳以上となるものも含む
国籍不問

チーム編成 事前に参加登録した「選手」最大20名+スタッフ3名(選手兼任可)+カメラマン1名で構成

※カメラマンには、カメラマンであることを明確にするための対応をお願いします。(腕章?ビブス?を提供します)

■ ルールについて

適用ルール 2023版 IFAF国際ルール(5人制)

<https://americanfootball.jp/wp-content/uploads/2023/05/961bc8ec114e5811776f50939e1535a0.pdf>

【ご参考】 前後半各20分(前後半ラスト2分は正式計時を含む)

■ 装備などの注意事項

- ・ボール IFAF公式規格(男子はアメリカンフットボールのレギュラーサイズ、女子はユースサイズまで)
※女子のボール材質については大会特別ルールとして合皮(コンポジット)を認めます。
ボールの空気圧は当日にチェックします。(原則、各日の第一試合前に実施しますが、そこに間に合わない場合は個別に相談)
- ・ユニフォーム ユニフォーム・パンツともにチームで統一されていること。背中にアラビア数字の番号記載。
※ ユニホームのデザインについては、ルールを十分に確認し、遵守すること。
※ パンツについては、単色(横に線やデザインのあるものは不可)
※対戦相手と同色のユニフォームとなる場合に備え、セカンドユニフォーム又は別色のビブスもご用意下さい。
※男子・女子:トーナメント表左側記載のチームにユニフォームの色の選択権があるとします。
※コロナウイルス感染症対策として、ボール、ビブス等の貸出はありません。
※パンツはポケットがないもの(テープで塞ぐのも不可)、横にラインがないこと。
- ・フラッグ ソケット式(ベルクロ式は不可)。色はチームで統一、またパンツと明確な対照色であること。
チームで独自にデザインした規定に反するフラッグは不可。
※ 2024年2月末時点で日本国内で市販されているフラッグは使用を「可」とします。
- ・マウスピース 試合中のマウスピース着用を推奨します。
- ・ヘッドギア、ヘッドバンド(スカルラップ)の着用についてはIFAFルール「現地オプション」を採用し、着用可とします。
スカルキャップ、ニット帽等頭頂部が覆われているものは不可。
(ただし、ヘッドギアは「頭部保護のために開発されたスポーツ用ヘッドギアのみ」)
- ・ネックウォーマーは不可、フードがユニフォームに外に出ることも禁止。
- ・Play Book 腰に装備してのPlayは不可。
- ・その他 割れにくい眼鏡やサングラス(スポーツゴーグル)の着用は、フレームやレンズがプラスチックであれば、試合中の装着は「可」とする。

■ その他 注意事項・連絡事項 2/2 ■

■ 注意事項

- ・ウォームアップ(キャッチボール等)は必ず決められたエリア(ウォームアップエリア)をお願いします。
- ・**フィールド内には、試合チームならびに事前に許されたウォーミングアップチームのみの入場とします。**
- ・**スタンド外でのウォーミングアップ、**キャッチボール等のボールの利用は禁止。
- ・各チームや個人で出たゴミは必ず持ち帰ってください。
- ・施設内は禁煙です。喫煙は定められたスペースをお願いします。
- ・フィールド内での水分補給は水、お茶のみ(糖分を含むものはNG)。

■ 事故防止及び責任について

- ・事故を防止するため、チームの責任において十分ウォーミングアップをして下さい。また、事故の受傷への応急措置に必要な救急用品等は各チームにて準備して下さい。
- ・本大会参加における事故やケガについて、主催者、会場管理医者、その他全ての関係者は一切の責任を負いません。
- ・受傷により、保険金請求等する場合は、参加チームまたは参加者が直接請求してください。

■ 個人情報の取り扱いについて

- ・メンバー登録に際して提出された個人情報は、大会当日のメンバー確認、主催者からの諸連絡のみに使用し
本人の同意なし第三者に提供することはありません。また、受領したデータはJAFAフラッグ委員会の保有とします。
- ・本大会開催時に撮影した写真をフラッグフットボールの普及・広報を目的としてJAFA・JFFOが発行する印刷物、
JAFA・JFFOが運営するHPに掲載する場合があります。